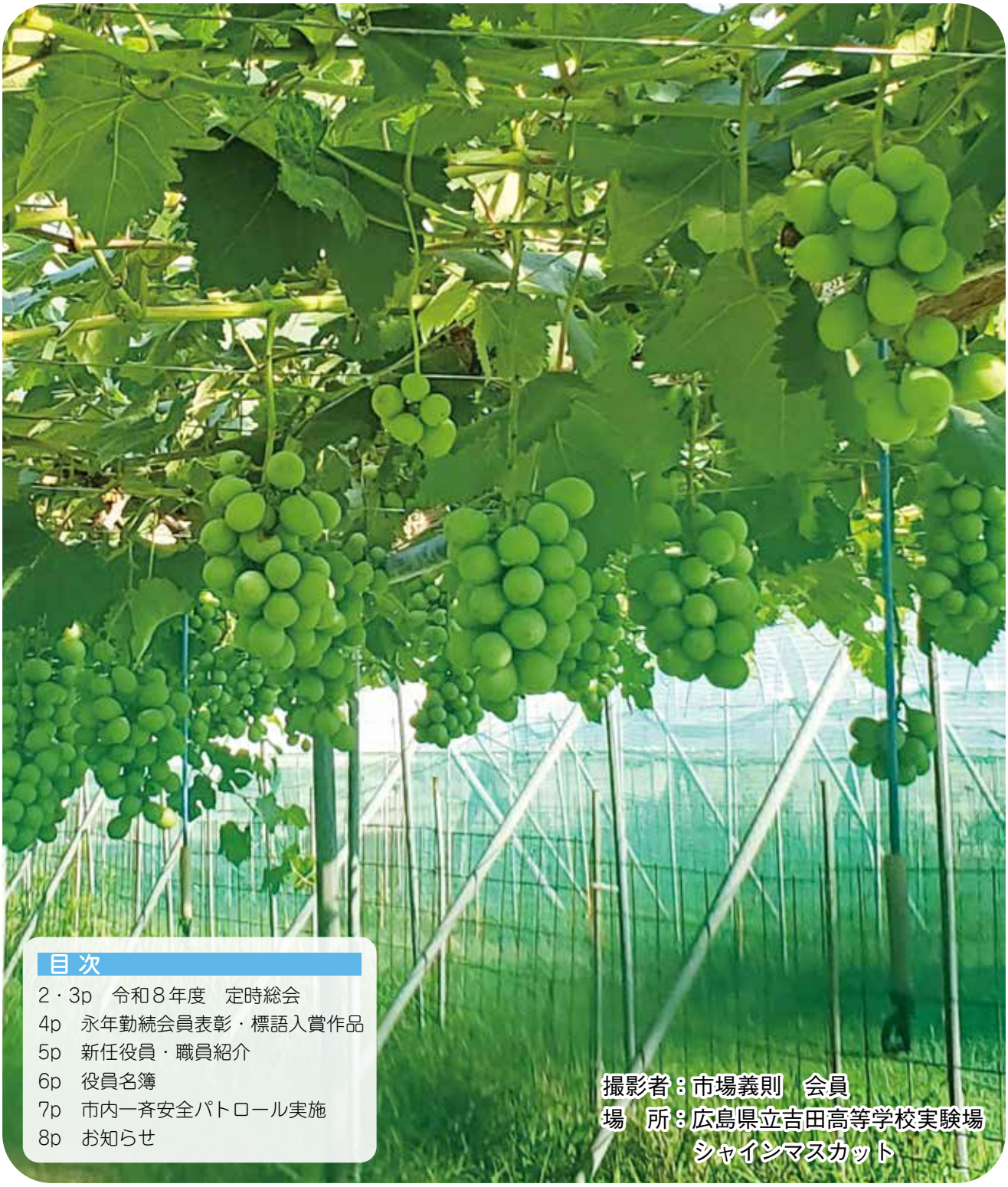
会報
# シルバー安芸高田

第42号
令和８(2026)年８月１日

■編集・発行
公益社団法人
安芸高田市シルバー人材センター
〒731-0544
広島県安芸高田市吉田町多治比611-1
電　話(0826) 42−4411
ＦＡＸ(0826) 42−1800
ホームページ https://webc.sjc.ne.jp/akitakata-sc/



撮影者：市場義則　会員
場　所：広島県立吉田高等学校実験場
シャインマスカット

目 次

2・3p　令和８年度　定時総会
4p　永年勤続会員表彰・標語入賞作品
5p　新任役員・職員紹介
6p　役員名簿
7p　市内一斉安全パトロール実施
8p　お知らせ






# 令和8年度 定時総会

**開会に先立ち、竹本峰昭理事長の挨拶、続いて安芸高田市長 藤本悦志様、安芸高田市議会議長 石飛慶久様、広島県議会議員 玉重輝吉様より祝辞をいただきました。総会では議長に野川栄治会員が選出され、議事は進行。「令和7年度事業報告」、「令和8年度事業計画及び収支予算」を報告。「令和7年度決算報告」については承認されました。**

令和8年度の定時総会は6月11日(木)、会員総数311名（6月11日現在）のうち210名（出席者75名、委任状135名）が出席して、甲田文化センターミューズで開催されました。

## ◇令和7年度報告

令和6年11月1日よりフリーランス法が施行され、厚生労働省からの指針に基づき、当センターでは、令和7年4月1日から新たな契約方法(包括的契約)へ移行しました。このことによる会員への就業条件明示などに対応するため、スマートフォンの活用による業務のデジタル化（スマイル トゥ スマイル登録者、年度末現在193人）を継続して推進しました。発注者・会員・センター三者での包括的契約では、請求料金に係る消費税の課税関係が変わり、発注者への消費税負担が増えることから、影響のある企業へ説明を重ね業務を行いました。

会員数については、前年度末293人から当年度入会者51人、退会者が38人となり、年度末の会員数は、13人増加の306人という結果になり、全国シルバー人材センター事業協会から示された会員拡大の「新たな仲間づくり計画」目標を達成することができました。なかでも女性会員の増加割合は高くなっており、地域社会の中での活躍の場が広がりました。

受託事業においては、営業活動の成果により令和7年9月から自動車部品関係の新たな企業との取引を受託し、働く環境の整備等を行い、会員の就業機会の確保に努めました。

派遣事業では、市役所からの給食支援員業務において、市内6中学校に加えて、4月から市内7小学校が受注できたことにより、従事する会員確保に力を入れ、人手不足分野を支えると同時に、会員数、契約実績の増につながりました。

安全・適正就業については、事故件数の多かった昨年度（10件）より減少し、損害賠償事故の発生2件にとどまりました。会員へ就業提供する際の声掛け、注意喚起により、会員自身が〝自分の安全は自分で守る〟〝事故を起こさない〟という意識が高くなり成果につながりました。

## ◇令和8年度計画

人口減少・少子高齢化が進展し、労働人口が減少する中、働く意欲のある高齢者の活躍が社会から期待されており、地域の高齢者が就業を通じて社会に貢献するシルバー事業は、地域社会の大切な役割を担っています。

安芸高田市シルバー人材センターでは、地域の日常生活に密着した就業機会を会員に提供することなどにより、高齢者の社会参加を促進し、生きがいの実現、健康の保持増進、健康寿命の延伸、ひいては地域社会の活性化に貢献することを目指しています。

人生１００年時代を迎える中、長年培った知識・技能・経験を活かし、生活に密着した地域ニーズの担い手となって活動する当センターの会員は、「街づくり」「人づくり」に貢献するとともに、年齢にかかわりなく活躍し続けることができる社会の実現に大きな役割を果たしています。

今年度も重点目標として、『会員拡大』『財源確保』『安全就業』に取り組みます。

地域社会に貢献する組織として、会員数の増加が不可欠です。毎年、『会員拡大』に取り組んでいるところですが、令和２年度以降、新型コロナウイルス感染症の影響と高齢者人口の減少などにより、会員数が減少する傾向が続いています。

こうした流れを反転させるため、全国シルバー人材センター事業協会が新たに策定した会員拡大計画「新たな仲間づくり計画～10万人の増加を目指して～（令和7年度から令和12年度までの6年間）」に基づき、８人の会員増を年度末の目標として取り組みます。

会員からの口コミ紹介を効果的に受け入れながら、男女の割合から拡大の余地が大きい女性への勧誘を意識して、動画を活用した入会説明会を毎月開催し、窓口では、随時、入会説明を行うことで時機を逸しないスムーズな入会に繋げます。

『財源確保』については、令和6年4月から請負業務の事務費率を10％から5％引き上げて15％に改定しています。しかし、ここ数年のコロナ禍などの影響により、シルバー事業の事業収益も厳しい状況が想定されます。

厳しい収支状況を踏まえ、また、令和6年11月1日にフリーランス法が施行されたことを好機と捉えて、令和6年度から重点的に普及を推進していますスマホを活用した業務連絡等のデジタル技術（スマイル トゥ スマイル）の導入による事務の効率化と会員の利便性の向上を一層推進して、経費の削減を図ります。このため、会員のデジタルリテラシー（デジタル技術を理解し活用する能力）の向上にも継続して取り組みます。

さらに、就業機会の確保の取り組みを積極的に進め、受注金額の増額に努めることで収支バランスの確保に取り組みます。

『安全就業』の確保は、シルバー事業遂行の根幹をなすものであり、「安全はすべてに優先する」を会員全員の心得とし、全組織を挙げて安全意識の徹底と高揚を図り、毎月の抜き打ち安全パトロールを継続して実施することなどを通して、傷害事故及び賠償事故ゼロを目指します。

**表1　令和７年度会員数と事業の実績**

| 項目 | 令和７年度 | 前年度 | 増減 |
|---|---|---|---|
| 会員数 | | | |
| （1）全体数 | 306人 | 293人 | 13人 |
| （ア）男性 | 189人 | 187人 | 2人 |
| （イ）女性 | 117人 | 106人 | 11人 |
| ※平均年齢は男性77.1歳、女性74.7歳、全体で76.2歳 | | | |
| 請負・委任の仕事 | | | |
| （1）受注額 | 9,952万円 | 9,563万円 | 389万円 |
| （2）就業延べ人数 | 21,874人日 | 21,354人日 | 520日人 |
| （3）就業実人数 | 260人 | 269人 | △9人 |
| （4）就業率 | 84.9% | 91.8% | △6.9% |
| （5）受注件数 | 1,207件 | 1,220件 | △13件 |
| 派遣による仕事 | | | |
| （1）契約額 | 2,705万円 | 1,796万円 | 909万円 |
| （2）就業延べ人数 | 5,666人日 | 3,474人日 | 2,192人日 |

**表2　令和８年度予算の概要**

| 項目 | 令和８年度 | 前年度 |
|---|---|---|
| 1　収入合計 | 6,286万円 | 6,190万円 |
| （1）受託事業収入<br>（請負による配分金､材料費等､事務費） | 59万円 | 283万円 |
| （2）包括的契約に係る収益<br>（センター業務委託料､材料費等） | 1,646万円 | 1,483万円 |
| （3）派遣事業等収入<br>（派遣事業に伴う受託収入） | 230万円 | 280万円 |
| （4）会員の会費 | 71万円 | 71万円 |
| （5）国、市の補助金 | 4,123万円 | 3,932万円 |
| （6）受取負担金 | 98万円 | 98万円 |
| （7）その他の収入<br>（受取利息、雑収益） | 59万円 | 43万円 |
| 2　支出合計 | 6,455万円 | 6,366万円 |
| （1）事業費<br>（うち支払配分金） | 5,489万円<br>（40万円） | 5,443万円<br>（132万円） |
| （2）管理費<br>（管理運営にかかる費用） | 966万円 | 923万円 |
| 収支（差引） | △169万円 | △176万円 |

## 退任役員



今回、可愛川實知則理事（吉田町）が退任されました。

長い間ご尽力いただき、ありがとうございました。

# 永年勤続会員表彰

永年（ながねん）にわたり安芸高田市シルバー人材センターの発展にご尽力いただいております会員の皆様へ、永年勤続会員表彰を行いました。

今年度は、平成17年4月1日から平成19年3月31日までに入会され、20年以上にわたり会員として活動いただいております31名の皆様が表彰されました。

また、この永年勤続会員表彰は、当センターにおいて今年度初めて実施する表彰となります。







## 受賞者（敬称略）

川角　一郎（吉田町）
田原　次郎（吉田町）
木下　豊（吉田町）
坂田　博（吉田町）
玉川　康男（八千代町）
貞廣　正則（八千代町）
廣森　一成（美土里町）
益田　弘幸（甲田町）
山岡　正子（甲田町）
大山　正夫（甲田町）
山中　洋子（甲田町）
行友　勉（甲田町）
國山　君子（甲田町）
実方久美江（甲田町）
実方　政義（甲田町）
末広　治之（甲田町）
土居　紀男（甲田町）
飯田　房子（向原町）
福充　敏生（甲田町）
山中　義紘（甲田町）
百田　静子（甲田町）
中島　節子（甲田町）
大矢　國市（吉田町）
大澤　信明（八千代町）
國山　浩海（甲田町）
渡辺　正美（甲田町）
谷川　正留（甲田町）
武添　吉丸（甲田町）
高松ヤエコ（向原町）
宮田　勝之（高宮町）
近野　信之（吉田町）

# 令和8年度 シルバー人材センター標語

## シルバー人材センター標語入賞作品（敬称略）

〈安全関係〉

◇まあいいか！　軽い気持ちが　事故の元
田川　廣子（甲田町）

◇安全は　無理なく無駄なく　無茶もなく
吉中　隆行（高宮町）

◇自信よりもう一度　初心にかえって安全作業
水木　伸行（高宮町）

〈意識の高揚関係〉

◇シルバーの　仲間と活動　フレイル予防
吉川　勇（吉田町）

◇白寿まで　仲間と一緒の　夢を見る
篠川　邦男（高宮町）

◇我が姿勢　明日のシルバーへの橋渡し
前村　岑男（甲田町）

啓発活動として会員の安全就業・就業意識の高揚を目的とし、シルバー人材センター標語の募集を行いました。令和8年4月22日の選考表彰委員会において厳選な審査の結果6名の作品が入賞され、定時総会で表彰を行いました。





入賞作品は本所入口にて掲載

# 新任役員紹介



**常務理事兼事務局長**

**大賀　千晶**

日頃から会員のみなさまが生き生きと活躍される姿から、センターは、高齢者が社会とつながり、生きがいを持って働くことができる大事な組織と考えています。

微力ではございますが、会員のみなさまの安全と健康を第一に考え、就業機会の確保・提供に取り組み、地域に寄り添い信頼されるシルバー人材センターとなるよう務めてまいりますので、みなさまのご支援とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

この度の定時総会において理事に選任され、定時総会後の臨時理事会において常務理事に就任しました。また、可愛川前事務局長の後任として、7月1日付事務局長という大任を仰せつかり身の引き締まる思いです。



**理事　高藤　誠**

先の定時総会において、理事として選任をいただきました高藤です。

今年度から始まった、外部理事としての就任ということで、シルバー人材センターでの業務経験はありませんが、これまで、安芸高田市職員として、37年間を勤めた経験を生かし、微力ではありますが、自律的ガバナンスの充実とともに、当センター事業の発展に努めたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

# 職員紹介



**常廣　優弥佳**

令和8年6月1日付で正規職員として採用され、八千代町・美土里町を担当させていただいております。

八千代町・美土里町兼務というプレッシャーを感じてはおりますが、会員の皆様のご協力をいただきながら、シルバー事業の発展に貢献できるよう一層精進してまいります。

今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願いいたします。



**蔵城　友香**

令和8年7月1日付で嘱託職員として採用され、甲田町を担当させていただいております。不慣れな点も多くみなさまにはご迷惑をおかけすることも多々あるかと思いますが、一日でも早く会員のみなさまのお力になれるよう日々精進してまいります。ご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

# 事務局職員

令和8年7月1日付で事務局の体制が変更となりました。

会員の皆様のお力添えをいただきながら、職員一同、より一層業務に尽力してまいりますので、今後ともご支援、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

**吉田町担当**
山永大輔
北村郁也

**甲田町担当**
竹広万里子
蔵城友香

**八千代町担当**
**美土里町担当**
常廣優弥佳

**高宮町担当**
児玉玲子

**向原町担当**
吉田将

# 役員名簿

（敬称略）

| 役　員（理事・監事） | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 役職名 | 氏　名 | 役職名 | 氏　名 | 役職名 | 氏　名 |
| 理事長 | 竹本峰昭 | 理事 | 山田香代子 | 理事 | 平川富士雄 |
| 副理事長 | 藤原憲司 | 理事 | 吉野博史 | 外部理事 | 高藤誠 |
| 常務理事<br>兼事務局長 | 大賀千晶 | 理事 | 吉川千代美 | 監事 | 渡辺正美 |
| 理事 | 吉川勇 | 理事 | 岡川元春 | 外部監事 | 新谷洋子 |
| 理事 | 隅田克良 | 理事 | 新田義明 | | |

| 専　門　部　会 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| ◆総務部会 | | ◆事業部会 | | ◆普及啓発・福利厚生部会 | |
| 役職名 | 氏名 | 役職名 | 氏名 | 役職名 | 氏名 |
| 部会長 | 岡川元春 | 部会長 | 隅田克良 | 部会長 | 吉川千代美 |
| 副部会長 | 吉川勇 | 副部会長 | 吉野博史 | 副部会長 | 山田香代子 |
| | 竹本峰昭 | | 竹本峰昭 | | 吉野博史 |
| | 藤原憲司 | | 新田義明 | | 新田義明 |
| | 高藤誠 | | 平川富士雄 | | 岡川元春 |
| | 大賀千晶 | | 大賀千晶 | | 隅田克良 |
| | | | | | 大賀千晶 |

| ◆安全委員会 | | ◆総括地域委員会 | | ◆表彰選考委員会 | |
|---|---|---|---|---|---|
| 役職名 | 氏名 | 役職名 | 氏名 | 役職名 | 氏名 |
| 委員長 | 藤原憲司 | 委員長 | 五升目輝明 | | 岡川元春 |
| 副委員長 | 五升目輝明 | 副委員長 | 向井博昭 | | 隅田克良 |
| | 吉野博史 | | 市場義則 | | 吉川千代美 |
| | 新田義明 | | 玉本賢壮 | | 藤原憲司 |
| | 市場義則 | | 上野譲 | | 竹本峰昭 |
| | 玉本賢壮 | | 出張伸夫 | | 大賀千晶 |
| | 向井博昭 | | | | |
| | 上野譲 | | | | |
| | 出張伸夫 | | | | |

# 市内一斉安全パトロール

**令和8年7月28日(火) 安全委員9名により草刈りを6地域の草刈り現場でパトロール**

## ●良かった点

- 休憩を30分毎にとることで熱中症対策をしていた。
- チームに分かれて作業をしているが、途中の声掛けを班長中心に行っていた。
- 作業前に現場を確認しハチジェットを事前に使用していた。
- 「草刈作業中」の看板を設置し、車両に気を付けながら作業されていた。
- 作業場に合った格好をすることで安全対策ができていた。
- 状況に応じた刈払機の使い方をしていた。

## ●注意点

- ブロックの上に刈払機やチェンソーが置いてあり、不安定で危なかった。落下等で負傷する恐れがありますので、安定した場所へ道具を置くようにしましょう。
- 混合燃料を携行缶ではなく、ペットボトルに入れ使用していた。ペットボトルは混合燃料によって、溶けたり劣化したりする恐れがあり大変危険なので、必ず携行缶に入れて持ち運びをしましょう。
- 道路沿いの草刈りでは、防護ネット等の使用を徹底する。飛び石で車両を傷付けてしまう恐れがありますので、養生をして作業しましょう。


吉田


甲田


八千代


美土里


高宮


向原

＜まとめ＞

各地域でパトロールを行いましたが、危険な作業行為等はありませんでした。各自、熱中症対策を十分に行い、自分の身を守るために安全就業をお願いします。

全国シルバー人材センター事業協会のホームページで「安全な草刈り作業のために」の動画が配信されておりますのでご活用ください。



**蜂・まむしが増えています。
周囲を確認してから
作業に取り掛かりましょう。**

**安全対策は、「自分の身は自分で守る」という認識を深め
慣れた作業でも基本を大事に安全就業に努めましょう。**

## 全国統一スローガン（令和８年度～令和１０年度）

# 「声掛けは 仲間を守る いのち綱」

# 刈払機取扱講習会

## 令和８年４月24日（金）　会員39名、一般１名

土師ダムはじ丸館で講習会を開催しました。

講師には、林業･木材製造労働災害防止協会　広島支部専任講師　時本眞吾氏を招き、「安全な刈払機取扱作業について」ご指導いただきました。





# 熱中症見舞金制度のご案内







草刈り、草取り、庭木の剪定などセンターから引き受けた仕事の就業中（労働者派遣就業中の場合を除く）等により、医師の診断により「熱中症」と診断された場合に規約に基づき見舞金が支給されます。

手続きにつきましては、事務局までお問い合わせください。

| 見舞金の種類 | 見舞金の額 |
|---|---|
| 死亡見舞金 | 10万円 |
| 入院見舞金（２泊３日以上） | 5万円 |
| 入院見舞金（１泊２日） | 3万円 |
| 通院加療（日帰り入院を含む）※1 | 5千円 |

※1 通院日数に関係なく一律5千円となります

**※熱中症は大変危険です。無理をせず、こまめに日陰で休憩を取り水分補給をしましょう。**

## 後記

今年も毎日のように、危険な暑さが続いております。**防ごう熱中症**　こまめな水分補給をし無理することなく「安全就業」を心がけてください。

シルバーでは、会員の皆さまとの交流の場として、グラウンドゴルフ大会や研修会などを、計画しております。

みんなで一緒にシルバーを盛り上げていきましょう！

〝縁ありし　シルバー仲間との笑顔の輪　共に〟

## 編集

8月13日(木)・14日(金)は、お盆休みのため事務所を閉所させていただきます。

## 会員数（令和８年８月１日現在）

（単位：人）

| 地区＼会員数 | 男性 | 女性 | 合計 | 前年同期 |
|---|---|---|---|---|
| 吉　田 | 45 | 24 | 69 | 69 |
| 甲　田 | 51 | 38 | 89 | 101 |
| 八千代 | 26 | 14 | 40 | 43 |
| 美土里 | 20 | 12 | 32 | 35 |
| 高　宮 | 27 | 13 | 40 | 40 |
| 向　原 | 25 | 17 | 42 | 38 |
| **合　計** | **194** | **118** | **312** | **326** |